

# 京交山岳部報

例会・行先	日程・集合	担当者	コース
<b>第2131回★★</b> 牛のつく山シリーズ 牛廻山 △1,206.8m	5/2(金)～5/3(土) 2日 22:00 竹田駅西口前出発	大倉寛治郎 (内2-4611) (外642-4332)	南IC-近畿自動車道-海 南湯浅道路-御坊-R425 -小又川口-小又林道-登 山口仮眠…△1,097m…牛 廻山…往路下山
マイカーで行きますので必ず連絡して下さい。			
<b>第2132回★★</b> 頭巾山	5/10(土) 7:00 壬生集合	吉田 武 (654)	京都-盛郷-山森…頭巾山 △…ムシュウ峠…福居…山 森-京都
高校総体のコースを歩きませんか。			
<b>第2133回★★</b> 鈴鹿山脈 日本コバ 934m	5/17(土) 8:00 JR南草津駅前 ターミナル集合	馬淵 拓巳 (507) (外822-9104)	集合場所からマイカーで行 きます。藤川谷からのルー トを往復します。
<b>第2134回★★</b> 男体山と 日光白根山	5/20(火)～23(金)	三橋 勉 (581-3562)	中禅寺湖-戦場ヶ原-志津 乗越…男体山往復-鬼怒川 温泉(泊)-中禅寺湖-戦 場ヶ原-湯元-菅沼…白根 山…前白根山…五色山…菅 沼
参加者は担当者まで。			
<b>今月の集会</b> 日時 5月9日(金) 18:30 場所 厚生会館4F 大教室		<b>企画運営委員会</b> 日時 5月19日(月) 18:30 場所 厚生会館4F 大教室	



今年は3月末に急に暖かくなって、サクラが早く咲いてしまった。円山公園のライトアップも4月からで、3月末の夜桜見物も寂しいものであった。しかも4月になった途端天候が崩れ、せっかくの日曜は雨続きで、花見を楽しむ間もなく散ってしまった。いかにも桜の花らしい散り様であった。これからはコブシやヤマツツジ、シャクナゲなどの花々が山を彩り、そしてむせかえるような新緑の季節となる。春のハイキングは明るく楽しい。山菜を摘んで食するのも春の楽しみのひとつである。

北陸沖の重油回収の終息宣言が出たりしたが、こんどは対馬沖で重油流出事故が発生した。北陸と違って対馬までボランティアに行く人は少なく、地元の人達の苦労は大変であろう。

自然環境への脅威も数多いが、人間の尊厳への脅威も起こっている。いわゆるクローンの誕生である。詳しいことはわからないが、羊と猿の体細胞からとり出した遺伝子を使って新しい個体作り出したというのである。人間への適用も簡単に出来るという。科学的には原子爆弾の発明に匹敵するほど、人類社会に与える影響は大きいという。そのことはローマ法王やクリントン大統領がわざわざ声明を出して、研究の規制を呼びかけたことから推測される。一般に科学研究の最先端に従事する人々の道德倫理は非常に高いものがあるが、それを応用して実用化・企業化する段階で、薄れてくるようである。某新聞は、クローン人間はいくら規制しても、数年内に必ず出現すると予測している。ヘルボップ彗星と共に宇宙に旅立とうと本気で考える人々がいるまでである。世の中何が起こるか分からない。

烏丸線（国際会館～北山間）の開業が近づいてきた。6月初旬には国際会館駅から近くの山々へハイキングに行きたいと思う。  
(H.9.4.19. 記. S.I.)

## 奥村弘信さん 追悼登山

津田 実

我が京都市交通局山岳部で、卓越した読図力と旺盛な知識欲。若者を凌ぐ強靱な体力。更に謙譲の精神の持ち主であった奥村弘信氏が他界されて、はや、1年の歳月が過ぎる。

氏が、冥府に旅立たれた月に追悼登山を行った。ルートは、氏の住居の裏山である比叡山のトレールコースと決まった。

夜来の冬と思えぬ豪雨も今朝は止み、時折薄日が差す、気温も上々の好天である。北白川に集めた精鋭十数名はトレールコースを出発する。

バプテスト病院横の谷間を遡上、尾根に出て左折すると少しで瓜生山（801メートル）である。此処に勝軍地藏が祀られていたが、今は下の病院の近くに移られたとか。（岡田さんの話）

元のコースに戻り、只管（ひたすら）北上。曼殊院に通じる道を左に送り、建設が中断された林道をゆくと、右に石鳥居が現れる。山中越え（北白川ヘルスセンター横）からの道である。以前、奥村さんと此の道を滋賀の里へ抜けたことがあるが、此の道は古代「滋賀山越え」とよばれ、京と近江を結ぶ街道であったと、氏は話されていた。

その古道と別れ、左の谷間に急降下。小さなアップダウンを繰り返し、谷を幾つか越すと、千種忠顕碑に到着する。更に杉林の中の急坂をゆくと、間もなくケーブル比叡駅に出る。無風、陽当たり良好、一本立てる。

なおも道を急ぎ、浄土院、にない堂を経て、釈迦堂で氏の冥福を祈り、玉体杉に到着する。杉の根元にある石の台座は、千日廻峰行者が此処から京都御所を拝し、王城鎮護を願うところとか、また、此処は近江と山城、両方が見えるところで、交通局からも望見でき、氏が、最も愛された場所でもあり、本日の追悼式場に選ばれたのである。

玉体杉の根本に線香と蠟燭を立て、井戸部長持参のラジカセで山の歌を演奏、全員黙祷を捧げる。氏は小生にとって山の先生であり、人生の師であった。地図の読み方、目的の山の歴史や民俗等、実によく研究され、教えて頂いた。また、土曜ハイキングと称し、毎土曜日に近郊の山々へ連れて頂いた。

更に、クラブの運営にも心を砕かれ、山岳連盟では京都一周トレールコースの実現について、氏の献身的な努力は筆舌に尽くし難いものがある。そのコース全通を見ず他界されたことは、誠に心名残であったろうと思われる。こんにち大勢のハイカーが楽しく歩けるのも、氏のお陰と言っても過言ではあるまい。

我が山岳部としても立派な人を失ったものである。参加者全員、氏の御冥福を祈る。その願いが天に通じたのか、西方の空に太陽が現れた。思いは尽きぬが断腸の思いで式場を後にする。

### 【コースタイム】

北白川仕伏町 (8:10) → 瓜生山 (8:45 ~ 8:55) → 修学院からの分岐 (10:00 ~ 10:15) →  
ケーブル比叡駅 (10:50 ~ 11:00) → 釈迦堂 → 峰道 → 玉体杉 (昼食 12:15 ~ 13:25) →  
水井山 (13:55 ~ 14:00) → 迎木峠 (14:25 ~ 14:40) → 戸寺 (15:25)

【参加者】 井戸, 吉田, 大倉 F1, 岡田, 鷺見 F1, 岡本, 馬淵, 山元, 清水, 坂井,  
津田

97年3月22日 天候 = 曇り後 = 晴れ

### 【第2119回例会】

## 牛 草 山

三 橋 勉

昨年のお正月の元旦には、新宮の玉岡さんの案内により「子の泊山」で初日の出を拝み、今年の初登山では亀岡の「牛松山」へ、そして今日は伊勢の「牛草山」へ寛チャンの車にカッチャンと小生の3名で国道1号線を南下しています。伊勢道路の玉城ICで出口を真っすぐ進むと北に向かっているのに気づいて、Uターンし日向に向かう。

登山口の橋本増雄さん宅で登山案内図をいただき、近くのお寺に駐車して9時少し前に出発する。林道日向線起点という案内板の横のあぜ道を50mほど登ると林道に合流する。そこから数分で行き止まりとなり、その手前の左側に登山口の案内板があった。

杉の植林道をジグザグに登って行くと「丈の九平峠」という標識があった。そこから4分ほど進むと水飲み場に出た。喉を潤し、なおも進むと前方に何か赤いものが見えるので近付くと、風船にサルビアの花の種と、奈良の幼稚園から卒園記念に飛ばしたというメッセージがあった。奈良市内から、ここ伊勢山中まで約80キロ東南の方向に乗って飛んで来たことになる。

寛チャンのリックにつけて前を歩いてもらおうと、赤い風船がヒラヒラと揺れて、よい目印になった。

やがて尾根の「だだ洞峠」に到着すると、ここから雑木林の自然林になった。気温14度、さわやかな風が心地よい。白草尾根の左側に9本の「大島桜」があるという案内があったが、桜の時期にはまだ少し早いせいか、あまりピンと来ない。大木の倒木があったが、これも桜ではなかったろうか。

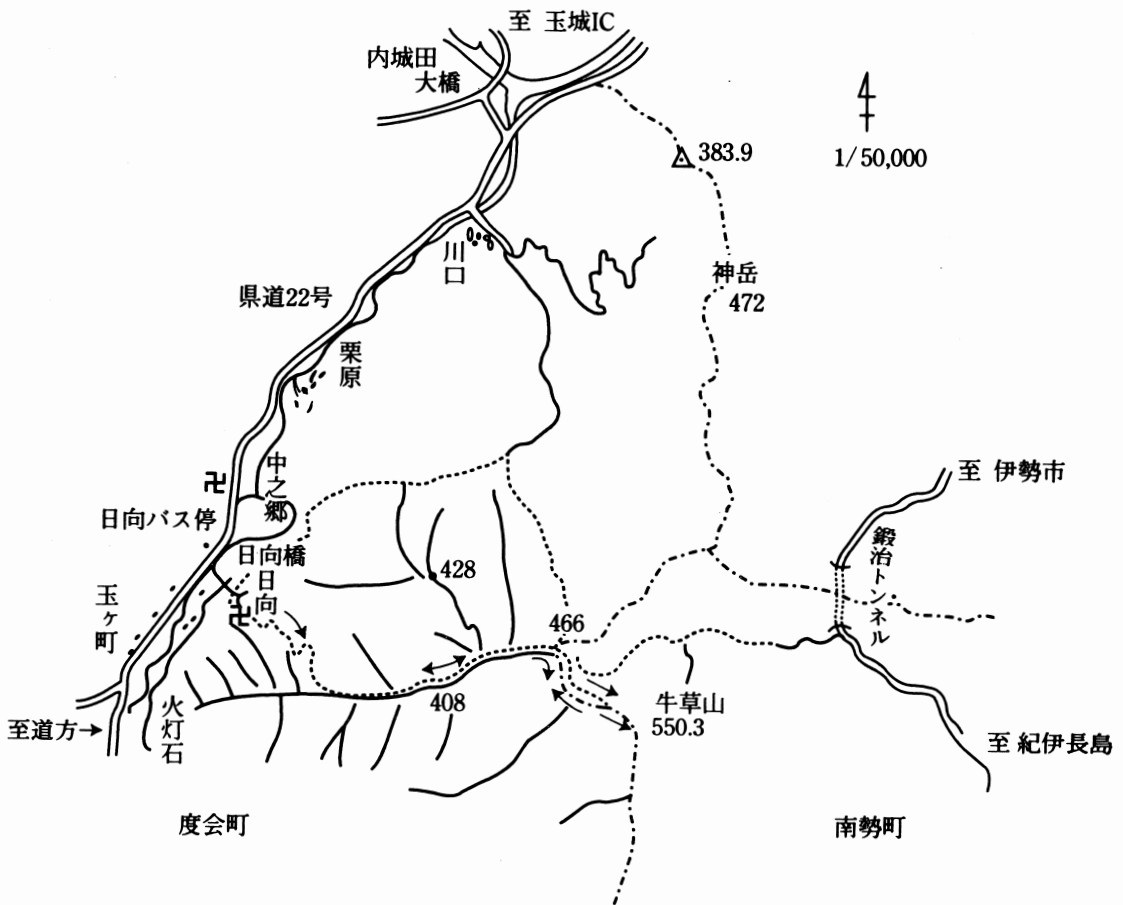
4月の中旬に淡い紅色の花が枝いっぱいに咲くという。そのころにもう一度訪れたいと思いながら進む。

「山の神」という所からゆるい登りとなり、浅間山の頂上には大日如来像があった。ここからは右の展望がよく左前方から右に山並みが見え、その奥に目指すピークがチョココンと顔を出していた。

アセビの花が咲きウグイスの声を聞きながら、ヘリポート跡という広場を過ぎると三差路があり、少し下ると牛草辻に出た。そこからトラバースぎみにいくとやがて尾根に出て、最後の登りを登り切った所が頂上2等三角点であった。南面の展望がよく見えた。

先着の夫婦づれに記念写真のシャッターを押しもらった。東のサニーロードから、1時間半で登って来たと言うことであった。

早速カンパイをして、お弁当をひろげる。お天気もよかったので、ゆっくりとくつろぐ。下山は、2つピークがあるというコースを通して牛草辻の手前の三差路から、もときた道を引き返し1時間半で下山した。橋本さん宅に無事下山の報告をして、伊賀上野、信楽から宇治田原経由で帰った。



【参加者】 大倉寛治郎, 原田加津子, 三橋 勉

【コースタイム】

3月23日 6:00 壬生 - 9:00 車止 … 9:20 水場 … 9:40 だだ洞峠 … 10:05 ~ 10山の神  
… 10:20 ~ 25 浅間山 … 10:35 牛草辻 … 11:10 ~ 12:20 牛草山 … 12:47 三差路 …  
13:25 だだ洞峠 … 13:50 ~ 14:00 車止 - 17:35 六地藏

## 大峯・台高の山旅

坂 井 久 光

1/18 山崎大造氏のお誘いで、大久保駅8:30 出発。田辺から笠置・柳生を走り、榛原から鷲家を通り国栖から国道を南下、下多古から谷奥へ林道終点で駐車。11:10 左岸山道を奥へ右俣をつめ、積雪10~20cmの嵩を石楠花や桜の茂みを頼りに、ザイルで結んで登りつめ鞍部に出て、北へ登って百合ヶ岳三等三角点1,346mに到達。二人で万歳三唱。14:10~35 天候曇から陽がさし、東へ尾根筋の小道を辿って植林地帯に出て、岩場のコルを要心して下り、駐車地の約150m程下手の林道に下った15:50。その後往路を鷲家(小川)から高見川沿いに走り八幡温泉に入浴後、キャンプ場で車泊。1/19 大又から林道終点に行き駐車。10:00 明神平へ雪や氷の登路を登り11:30。次いで水無山を経て国見山二等三角点1,419mへ。

久しぶりの台高で昔の標識板が要所に今も加工保護されて樹に打ちつけてあった。二人で万歳三唱11:30~35。明神平で昼食12:30~50。

明神岳をピストンして下山。和歌山から団体が多く来ていて天候も晴で雪や氷で滑り易かったが、昔、故宮後氏や、岡田・田中氏と私の4人で55Kのストーブを担い上げた明神平のスキー小屋は跡形もなく、コンクリート造りの大学の山小屋が一軒建っており、阿屋が一つ立っていた。前回に来たのは三重県側から今西ルート経由、池ノ小屋山1,396m 2△に登り明神平に縦走したのは昭和61年9月14日で、約10年ぶりの来訪で、千秋ヶ峰や、蘇岳の勇姿もよく眺められ、明神岳からは迷ヶ岳も望見出来たのは幸福であった。

帰りは鷲家 - 榛原 - 柳生 - 笠置 - 田辺の径路で大久保18:00頃であった。

## イノブータン王国探訪

坂井久光

3/28 青春切符の利用で周参見のブータン王国を訪れ、イノブタ温泉に入浴して来た。

JRで紀伊田辺で下車、JRバスで鮎川診療所前で下車。スーパーで買物をして鮎川新橋を渡り、学校横の朝草高原コースの標識を見て、ハイクの車道を登って爽心会なる宗教法人の続命庵や立派な本堂を眺めて桜並木を通過して造成地の先で登山路に入り、杉林の急坂を登りつめ二等三角点麦粉森山618mに着き、昼食休憩後南へ山道を辿って548m地点から南下して荒れた急峻路を下り、川原谷林道に出て、谷添いの林道を歩いていると、トラックが下りて来て便乗して朝来駅へ送ってくれた。

JRで周参見で下車、イノブータン王国のイノブタ温泉（入浴料200円）に入浴して汗を流し、近くの食堂で夕食をとり、駅前のJRの宿泊所素泊2,500円で一泊した。翌29日朝からの雨で、山旅をあきらめ帰洛した。

### 【タイムコース】

3/28 5:12 太秦 5:24~42 京都 6:27-35 大阪 6:58~7:12 天王寺 10:14~18 田辺  
10:53 鮎川 11:06 下附 11:08 新橋 11:40 続命院 12:09 登山口 12:47~13:05 麦粉森山  
13:51~14:00 548m 14:55~15:00 林道 15:42~16:01 朝来 16:47 周参見  
3/29 7:02 発

# 例会報告

例会 No.	目的地	月日	天候	担当者	参加者	記事
2119	牛草山	3月23日		大倉寛治郎	原田加津子, 三橋 勉	(別稿詳報)
2124	奥村さん 追悼登山	3月22日		吉田 武 津田 実 坂井 久光 坂田 利春	井戸, 大倉, 岡田, 鷺見, 鷺見壽, 岡本, 馬淵, 山元, 清水 (他1名)	(別稿詳報)
2125	御岳	3月29日 ~30日		大倉寛治郎		中止しました。

# 部員動静

目的地	月日	天候	参加者	記事
大峯・台高の山	1月18日 ~19日		坂井 久光	(別稿詳報)
麦粉森山	3月28日 ~29日		坂井 久光	(別稿詳報)

# 雑報

## △△△ 4月の集会

日時 4月9日(水) 18:30~

場所 厚生会館 4F 大教室

参加者 (本局) 岡田, 井戸, 方山, 井上 (梅津) 吉田  
(高速) 大倉 (OB) 坂井, 三橋

以上8名

内容 例会報告, 他



△△△ 3月の企画・運営委員会

日 時 3月24日(月) 18:30～

場 所 厚生会館 4F 大教室

出席者 井戸, 吉田, 大倉, 三橋, 馬淵, 山元

内 容 例会予定, 京都府山岳連盟創立50周年記念事業について

△△△ 他山岳会の会報(受贈分)

2月号 わっぱ

3月号 わっぱ

4月号 木雞, 青嶺, 京都山岳, 山友, 比良山岳, 趣味の登山, 近畿山行

家庭用品 } 総合卸商社  
衛生用品 }

## 日華商事株式会社

本店 京都市南区上鳥羽大物町13番地

☎601 電話 (075)672-6101(代)

FAX (075)661-7332

## 八坂運送有限公司

京都市伏見区醍醐新町裏町24番地の4

TEL (075) 571-1108

帆布・濾布

テント・シート

雨合羽

## 木村工業有限公司

京都市中京区ミブ車庫前

TEL 801-5331 (代)

西大路営業所

下京区西大路七条下ル

TEL 321-0251

登山とアウトドア専門店

## 今、アウトドア派大集會!!

●登山用品はもちろん、  
注目のスポーツ  
カヌーをはじめ、  
ひと味違う充実の  
品揃えは必見のもの!!



# LODGE

# 株式会社 ロッジ

営業時間 AM10:00～PM9:00 (年中無休)  
京都市中京区御池通高倉西入(千代田生命京都御池ビル2F)

TEL. 075 (222) 0363 FAX. 075 (223) 5256

**京都で唯一の山の専門店**

**Now Out door sports**

ハイキング&キャンプ・クライミング  
アウトドアウェア・US製用品  
ポータブルカフト用品



〒604 京都市中京区二条通河原町西入  
TEL 075(258)-0548

営業時間 AM10:00 - PM8:00 毎週火曜定休  
（株）スポーツ コニシ

葦あしの髄みずから天井のぞを覗く：： 25

ペルー大使公邸の人質が一人の犠牲者を出して一応の解決を見た。マスコミの報道も強攻策に出たフジモリ大統領をおおむね已むをえなかつたと評価している。テレビで一番印象的であつたのは、長期に亘つて仲介役を務めてきたカトリックの司教が、調停が不調に終り、ゲリラ側が全員射殺された事実に見せた光景である。キリスト者として全力を盡したにもかゝらず、十四歳の少女を救えなかつた己れのむなしさ、人間の原罪に改めて気づき不覚にも涙されたのだから。

制作 ㈱北斗プリント社  
〇七五七九一一六二二五



建設省国土地理院発行地図販売特約代理店  
国土地理院空中写真（カラー・白黒）取次  
通産省地質調査所発行各種地質図取扱店  
各種地図製作並びに印刷  
地形図は、20万・5万・2万5千とも全国を常備しております。

**株式会社 小林地図専門店**

〒600 京都市下京区烏丸通上珠数屋町東入る（3軒目北側）  
☎(075) 351-6598(代)

地下鉄：五条駅 5番出口・市バス：烏丸六条下車

結婚引出物・内祝・開店記念品・粗品  
仏事用返し品・お中元・お歳暮用品

贈答品総合センター

厚生会指定

**サンコークラフト**

西島輝雄

左・川端丸太町下る下堤町88  
TEL (075) 771-3442

平成9年5月1日

京都市中京区壬生坊城町48

京都市交通局内

**京交山岳部**